

サービスホールからのお知らせ

発電所を是非ご見学ください

- ◆ご希望にあわせて、お一人様からでもご案内をしています。
- ◆土曜・日曜・祝日には、「発電所構内ガイドツアー」も開催しています。
- ◆お申し込み・詳細については、サービスホールまでお問い合わせください。

<発電所構内ガイドツアー>

○開催日：土曜・日曜・祝日

1便 10:30~11:10 2便 11:30~12:10
3便 13:30~14:10 4便 14:30~15:10

【お願い事項】

- ・事前にサービスホールまでお申し込みください。
- ・出発30分前までに、サービスホール受付までお越しください。
- ・発電所構内に入るにあたり、ご本人確認をさせていただきますので運転免許証または住民基本台帳カード(顔写真付)をご持参ください。



発電所全景 (1~4号機側)

サービスホール説明会

6月29日(日) 13:00~14:00

☆来月の開催予定日：7月27日(日)

- ・福島第一原子力発電所の事故を踏まえた、柏崎刈羽原子力発電所の安全対策実施状況などについてご説明します。



エネルギー談話室のご案内

- ・サービスホールのエネルギー談話室では、「エネルギー消費の歴史」、「エネルギー資源や地球環境の問題」、「電力の安定供給」等、エネルギーにまつわる情報を提供しています。是非お立ち寄り下さい。



【お問い合わせ】 サービスホール  0120-34-4053 (9:00~17:00)

(柏刈刈線)

みなさまの声をお聞かせください

1. 「発電所の安全対策」について、ご質問がございましたら、お聞かせください。

2. その他、発電所に対するご意見・ご質問がございましたら、お聞かせください。

ご協力ありがとうございます

みなさまからの様々なご疑問に本紙でお答えさせていただきます。
日頃から疑問に思っていることやご意見等をお寄せください。

2014年6月15日発行 (H26-R-3)
編集発行責任者
柏崎刈羽原子力発電所広報部
企画広報グループマネージャー
〒945-8601 柏崎市青山町16番地46
 0120-120-448 (平日 9~17時)

2014年6月

発電所ニュース

発電所周辺の地下構造を調べています

- ◆人工的に地震波を起こす起震車を使って地面に振動を与え、観測された反射波を分析して地下の構造を調査しています。
- ◆2月から実施している発電所敷地内外の地質についての追加調査の一環として、より詳細な調査を行い、データを充実させてまいります。



起震車による地下構造の調査 (5月20日)



地面に振動を与えて
振動の伝わり方を調べます



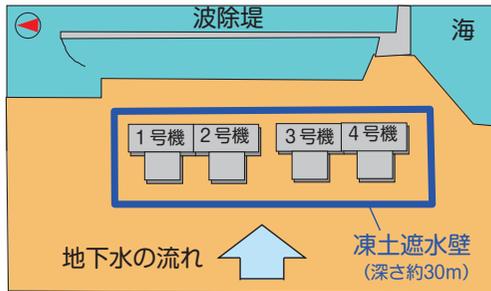
収集したデータを
観測車で分析します

福島第一で凍土遮水壁の設置工事をはじめました

◆福島第一原子力発電所では、汚染水に対する抜本対策の一つとして、建屋への地下水流入を防いで、汚染水を増やさないための「凍土遮水壁」設置工事を6月2日に開始しました。

◆凍土遮水壁とは、建屋の周りの地中に管を打ち込んでその中を零下30度の冷却剤を循環させ、建屋を凍土壁で囲み、建屋への地下水流入を抑制するものです。

◆汚染水等への対策につきましては、引き続き全社を挙げて全力で取り組んでまいります。



凍土遮水壁のイメージ



削孔作業の様子

みなさまの声にお答えします

Q. 4月号で燃料給油車の補給訓練の紹介がありましたが、危険物取扱者資格の取得状況を教えてください。

A. 工事を担当する工事監理員全員の危険物取扱者資格の取得を目指しており、現在は約9割が取得しています。

過去に発生した火災の再発防止対策の一環として、危険物に関する知識の習得と現場を正しく管理することを目的として、当社の工事監理員(約560名)全員が「危険物取扱者乙種第四類」の資格を取得することを目指しています。

資格取得者の転出入などにより、現在の取得率は約9割となっていますが、今後全員が取得できるように計画的に進めてまいります。

これからも、安全を第一に作業を進めてまいります。

※人数は平成26年3月末時点の実績



現場作業の様子

【シリーズ】放射線のはなし②⑧

～見えない放射線を測る～

◆放射線は直接人間の五感で感じることはできませんが、他の物質との反応を利用して電気信号に変えて、測ることができます。

◆放射線を測るには、放射線の特徴をふまえて、どのような目的で放射線を測るかによって適切な測定器を選ぶ必要があります。測定器には、線量率^(※1)を測る機器や、表面の汚染を測る機器などがあります。

(※1)線量率：
時間あたりの放射線の量

(※2)GM(ガ-ミュー)計数管：
ドイツのハンス・ガイガーとヴァルター・ミュラーが開発した、ガイガー=ミュラー管を応用した放射線の計測器。



主な放射線測定器



線量率測定器(シンチレーション式)

感度が良く、空間の低い線量率^(※1)の放射線を測るのに適している。



線量率測定器(電離箱式)

感度は低いが、動作が安定しており空間の高い線量率^(※1)の放射線を測るのに適している。



表面汚染測定器(GM計数管^(※2)式)

放射線の数を読み、物の表面に放射性物質が付着しているかを調べるのに使われる。



個人用積算線量計(半導体式)

ポケットサイズで、身につけることで、個人毎の一定期間の積算の放射線量を測るのに使われる。

【発電所モニターデータ】

- 柏崎刈羽原子力発電所で現在働く人は5,553人です。(6月2日現在)
- 内訳は以下のとおりです。

＜東京電力＞ (人)	
柏崎市	853
県内	刈羽村 90
	その他 117
県外	98
＜合計＞	1,158

＜協力企業 ^{※1} ＞ (人)	
柏崎市	2,222
県内	刈羽村 187
	その他 891
県外	1,095
＜合計＞	4,395 (3,638 ^{※2})

※1 登録人数を計上
※2 6月2日の構内入構者数

お電話番号
ご記入いただきました個人情報については、質問などへの回答、紙面づくりの参考以外では使用いたしません。
(2014年6月号)

ご住所〒

お名前

年齢

性別

差し支えなければご記入ください

(横書き)

16

東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
広報部 行
(柏崎支店私書箱 53号)

945 8790 4

料金受取入札郵便
柏崎支店
承認
16

郵便はがき
9458790